

SolidWorks Enterprise PDMで管理しているToolboxをSolidWorks 2012へアップグレードする方法

SolidWorks 2012 では、Toolboxフォルダ内のBrowser フォルダ以下に格納されている Toolbox 部品のフォルダ構成が以前のバージョンから変更されています。

Enterprise PDM ボルトに格納されている以前のメジャーバージョンの Toolboxをアップグレードする場合、SolidWorks Installation Manager は 既存の Toolbox ファイルとフォルダを再構成する必要があります。、SolidWorks Enterprise PDM で管理している Toolbox をアップグレードするにはSolidWorks 2012 SP2 以降で以下の手順を行ってください。

<注意>

この2012へアップグレードする方法は、「SolidWorks インストレーション及びアドミニストレーションガイド」と「SolidWorks Enterprise PDM インストレーションガイド」より優先されます。

(SolidWorks 2012 SP2 ではボルトで管理されている Toolbox のアップグレードの際のフォルダ再構成に関する問題が修正されています。SolidWorks 2012 SP0 または SP1 を使用して Toolbox のアップグレードを行わないことをお勧めいたします。)

準備:

アップグレードを実行する前に、ファイルボルトデータベースとアーカイブのバックアップを作成してください。

Toolbox をアップグレードする前に、Toolbox 部品がチェックアウトされていないこと、チェックアウトされているアセンブリに使用されているかどうかを確認する必要があります。既存のメジャーバージョンの Toolbox がアップグレードされた場合、Toolbox 部品は Browser フォルダ下の新しいサブフォルダに移動されます。このためチェックアウトしているファイルがあると移動に失敗します。

1. Adminユーザでボルトにログインし、検索ツールを使用してToolbox フォルダ内にチェックアウトされているファイルがないこと確認します。
2. チェックアウトされているアセンブリに使用されている Toolbox 部品を探すためには、レポートジェネレータで[こちらの](#) "ListAllCheckedOutParentsWithToolboxParts.crp" を実行します。
3. もし、レポート結果にファイルがある場合には、アップグレード実行前にチェックインする必要があります。

最初のクライアントのアップグレード :

1. Toolbox フォルダとステータスにフルアクセス権 (チェックアウト、チェックイン、追加、削除) を持つユーザ (通常は Admin) でボルトへログインします。
2. すべてのToolbox 部品ファイルと Toolbox データベースをローカルキャッシュにコピーするために、Toolbox フォルダを右クリックし「最新バージョンの取得」を選択します。
3. ¥Toolbox フォルダ名¥lang¥English フォルダにある Toolbox データベース(SWBrowser.mdb)をチェックアウトします。
4. SolidWorks2012 にアップグレードするために SolidWorks Installation Manager を実行します。
 - ◇ サマリー画面で、Toolbox オプションのインストール場所がボルト内であることを確認します。異なる場合には、「変更」をクリックして参照ボタンからボルト内の既存の Toolbox フォルダを選択します。
5. アップグレード完了後、フォルダ内に追加・更新されたファイルをボルトに適用するために、Toolbox フォルダをチェックインします。
 - ◇ システム上でユーザーアカウント制御 (UAC)が有効にされている場合、アップデートされたToolbox データベースのチェックインに失敗する場合があります。この場合には、下記※1を参照してください。
6. ファイルのチェックインが終了したら、以下の項目を確認してください：
 - ◇ Toolbox のアップグレード後、Toolbox フォルダに「Updates」フォルダが作成されます。このフォルダがボルトに追加されフォルダ内のファイルがチェックインされていることを確認します。ローカルフォルダの場合にはボルトに追加しチェックインを行います。「Updates」フォルダは削除しないでください。

- ◇ Toolbox ルートフォルダに toolboxstandards.xml ファイルがあります。このファイルがポルトに追加されチェックインされていることを確認します。
- ◇ Browser フォルダに ToolboxFiles.index ファイルがあります。このファイルがポルトに追加されチェックインされていることを確認します。

残りのクライアントのアップグレード :

1. Toolbox フォルダに対して少なくとも読み取り権限があるユーザでポルトへログインします。
2. すべての Toolbox ファイルをローカルキャッシュにコピーするために、Toolbox フォルダを右クリックし「最新バージョンの取得」を選択します。
3. SolidWorks 2012 にアップグレードするために SolidWorks Installation Manager を実行します。インストーラは Toolbox が既にアップグレードされていることを検知します。

SolidWorks Enterprise PDM で管理されている既存のメジャーバージョンの Toolbox がすでに SolidWorks 2012 SP0 または SP1へアップグレードされている場合、正しい Toolbox フォルダ構成にするために、SolidWorks 2012 SP2 を使用して Toolbox を再度アップグレードする必要があります。

1. 最初に、「Updates」フォルダがファイルポルトに追加されてチェックインされていることを確認します。このフォルダは2012 SP0 または SP1で最初にアップグレードを実行したクライアントにローカルフォルダとして存在している可能性があります。
2. 上記の「最初のクライアントのアップグレード」と手順に従って、アップグレードを実行します。

ポルトに新規に SolidWorks 2012のToolboxを構成する場合 :

1. Enterprise PDM のインストールガイドの Toolbox をポルトに追加する手順に従います。

※1

ユーザーアカウント制御 (UAC) が有効な環境において、Toolbox のアップグレード後に Toolbox データベースファイルのチェックインを行った場合に、「ファイル ...¥lang¥english¥swbrowser.mdb にアクセスできませんでした。ファイルは他のアプリケーションで開かれています」のエラーが発生する場合があります。

Enterprise PDM ファイルポルト内の Toolbox データをアップグレードした際に、SWBrowser.mdb ファイルの更新中にWindowsのファイル権限が再設定/変更される場合があります。このため、更新されたファイルにアクセス (チェックイン) する際にエラーが発生します。

チェックインを行う間に、一時的にユーザーアカウント制御 (UAC) を無効にすることで回避をご検討ください。